



健康まつり

五月二十七日、大塚の土曜市広場で、「健康まつり」が開かれました。これは健康文化都市南国をアピールしようという行われたもので、学校五日制により第四十曜日が休みになった子どもや、買物に来た主婦などたくさんの人でにぎわいました。この日会場には、血圧測定、健康相談コーナーが設けられたほか健康講演会、もち投げや健康もちの無料配布など多彩な催しが行われました。また、アジア大会三段跳びの銀メダリスト、小松隆志選手と一緒にラジオ体操も行われ、参加者からは強い日差しの中、汗ばみながら気持ち良さそうに体を動かしていました。
上東佐吉さん（大地）撮影

ディスクゴルフ「なまき」

好天に恵まれた五月二十八日、久枝のなまきゴルフクラブで、ディスクゴルフ大会が行われました。ディスクゴルフといっても、存知の方は少ないのではないのでしょうか。これは、frisbeeをかごに向かって投げ、ゴルフのように何回か入るかを競う新しいスポーツ。
この日は、家族連れを中心に、子供からお年寄りまで（外国人も含め）八十五人が参加。競技開始前に海岸の清掃をした参加者らは、きれいになった浜辺でこのニュースポーツを楽しみました。



釣り糸から野鳥を守ろう



渡り鳥の飛来する十市の石土池で、六月十八日、心ない釣り人の捨てた釣り糸の被害から野鳥を守ろうと、十市小学校の児童・教職員・父母ら約三百五十人が回収作業を行いました。これは、県、日本野鳥の会高知支部などの呼び掛けで行われた環境月間の一環事業で、石土池では今年五回目。
子どもたちははみ袋を手に、約一時間の作業で、捨てた釣り糸のほか、空きカン・ビンなど、二つドランク二台分のゴミを収集しました。またこの日、日本鳥類保護連盟から同小学校の野生生物の保護功労に対し、賞状と記念品が贈られました。

一ヶ所を毎朝清掃

藤原にある自動車用品販売店は、毎朝開店前の三十分間、東工業高校西側の市道など一ヶ所を清掃しています。これは会社の方針で、清掃を通して、今まで気がつかなかったことに対して、細かな気配りができるように行われているもの。同店は新入研修をほとんど清掃にあてる徹底ぶり。地域の方たちとのふれあいも生まれるなど、いろんな面で効果が現われているそうです。



▼文化ホール建設を願う「文化の森を育てる会」が六月十八日、チャリティ舞踊会を開き、約70人が日ごろのけいこの成果を披露しました。



▲6月10日、奈半利町からおんちゃんバンドを招いて行ったASなろコンサート。訪れたお客さんはなつかしのベンチャーズサウンドを楽しみました。

▼6月19日、市内7地区から選抜されたたばこ畑21か所で、その収量、品質を競う品評会が行われました。



▼6月5日、白木谷小学校の児童、民生委員ら約10人が参加して福祉の梅林園で梅の実を収穫しました。収穫された梅は福祉施設などへ配られました。



▼6月5日、市内の高校以上7校の代表者を迎え、「特色ある地域文化の振興」をテーマとした座談会を行いました。



▲災害シーズンを控えた六月十三日、県南国土木事務所、警察、市関係者二十一人ほどが、災害発生時の恐れのある危険地域を視察しました。

▼5月30日、子育て中のお母さんグループのリーダーを育てようと、子育てリーダー育成講座が行われました。この講座は12月まで10回行われます。



▲5月21日、国際文化交流講座「マレーシアの文化と生活」の一コマ。マレーシアからの留学生11人を交えて、講演や座談会での交流を楽しみました。



▲5月24日、姉妹都市岩沼市から民生委員ら4人が来庁。ボランティア活動などについて意見交換をしました。

▼6月1日、南国市防災会議を行い、地震対策編を編集するなど、市防災計画の見直しを協議しました。



▲六月四日、朝早くから多くの市民が参加して、市内全域で一斉清掃が行われました。

▶六月四日に行われたはたる祭り。辺りが暗くなるとうちょうちん行列が近くの小川へはたるを見に繰り出しました。